

奈良県 奈良県

主任監督員	監督員	監督員

出来形管理図表(下層 下がり h3)

請負者 ウェストフィールド(株) 印

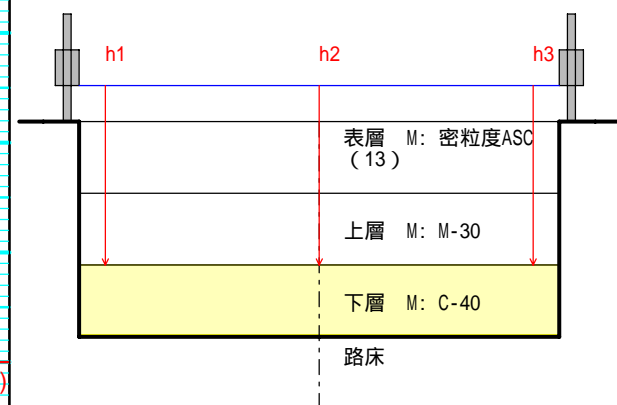
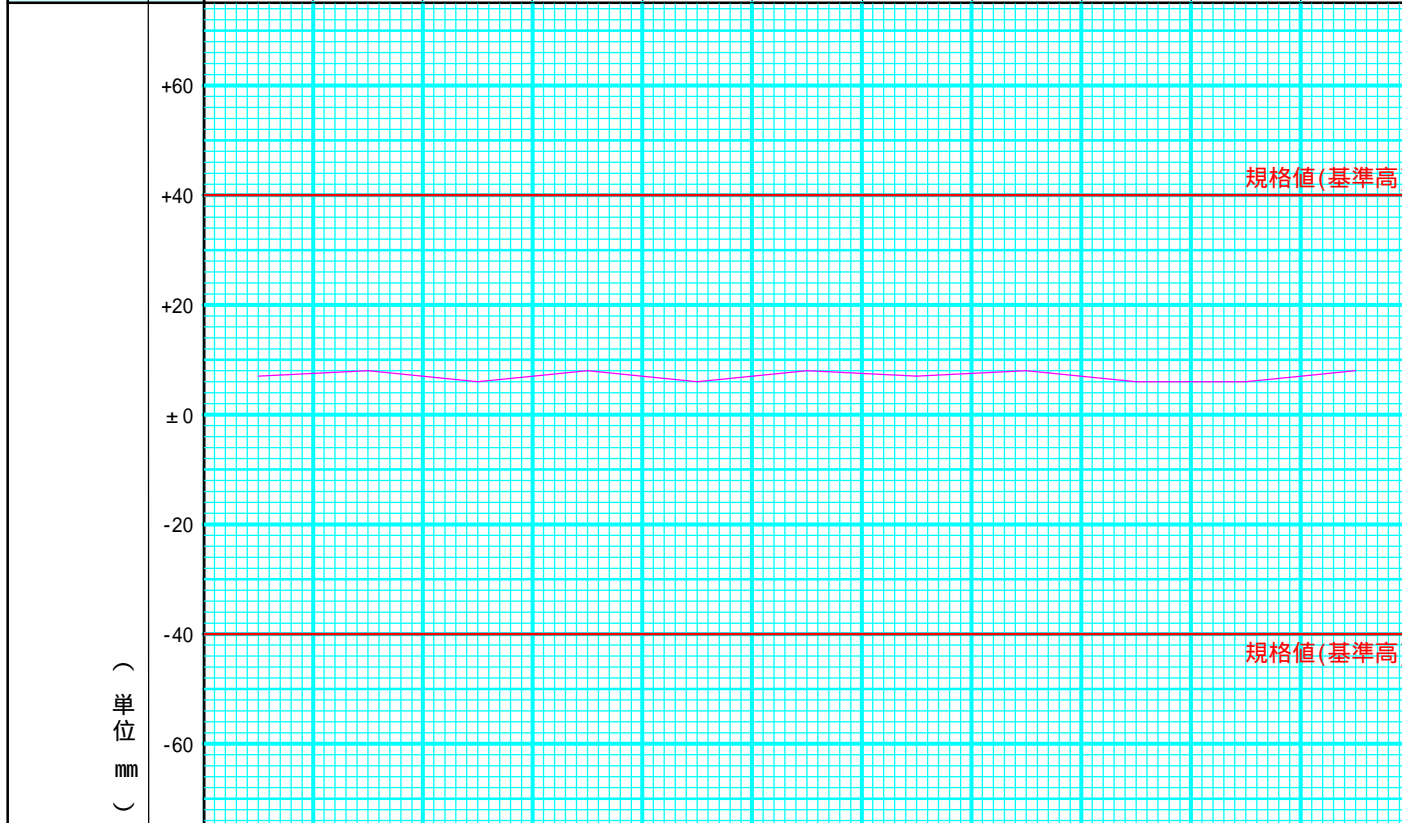
試料の大きさ又は間隔 ±40

工事事務所

出張所

測定者 日本太郎 印

月 日	測点	BP	BP+1.736	BP+6.000	BP+12.00	BP+17.00	NO.1	NO.1+3.000	NO.1+5.500	NO.1+14.000	NO.1+18.000	NO.2				
種目 及び設計基準値																
設計値		300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300				
実測値		307	308	306	308	306	308	307	308	306	306	308				
+ / -	mm	7	8	6	8	6	8	7	8	6	6	8				



(単位 mm)

記事

上層 出来形成果表

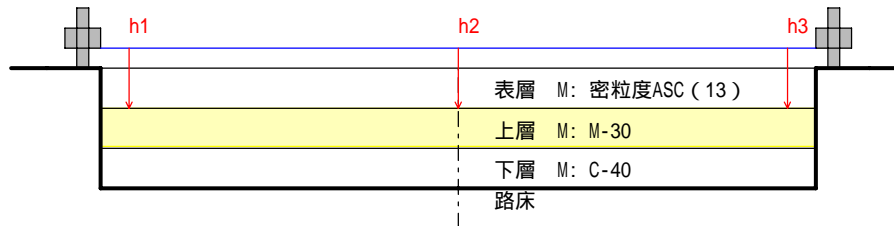
工事番号 _____

工事名 国道 x号線改良工事 _____

現場代理人 日本太郎 _____

施工管理担当者 日本 太郎 _____

測定箇所	h1			h2			h3												測定 年月日	備考			
	規格値			規格値			規格値			規格値			規格値			規格値							
測点	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差		
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5														
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4														
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1														
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3														
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2														
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2														
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0														
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1														
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1														
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0														
NO.2	150	155	+5	112	116	+4	150	154	+4														



判定

奈良県

路床

下がり 管理図表

会社名 ウェストフィールド(株)

現場代理人 日本 太郎

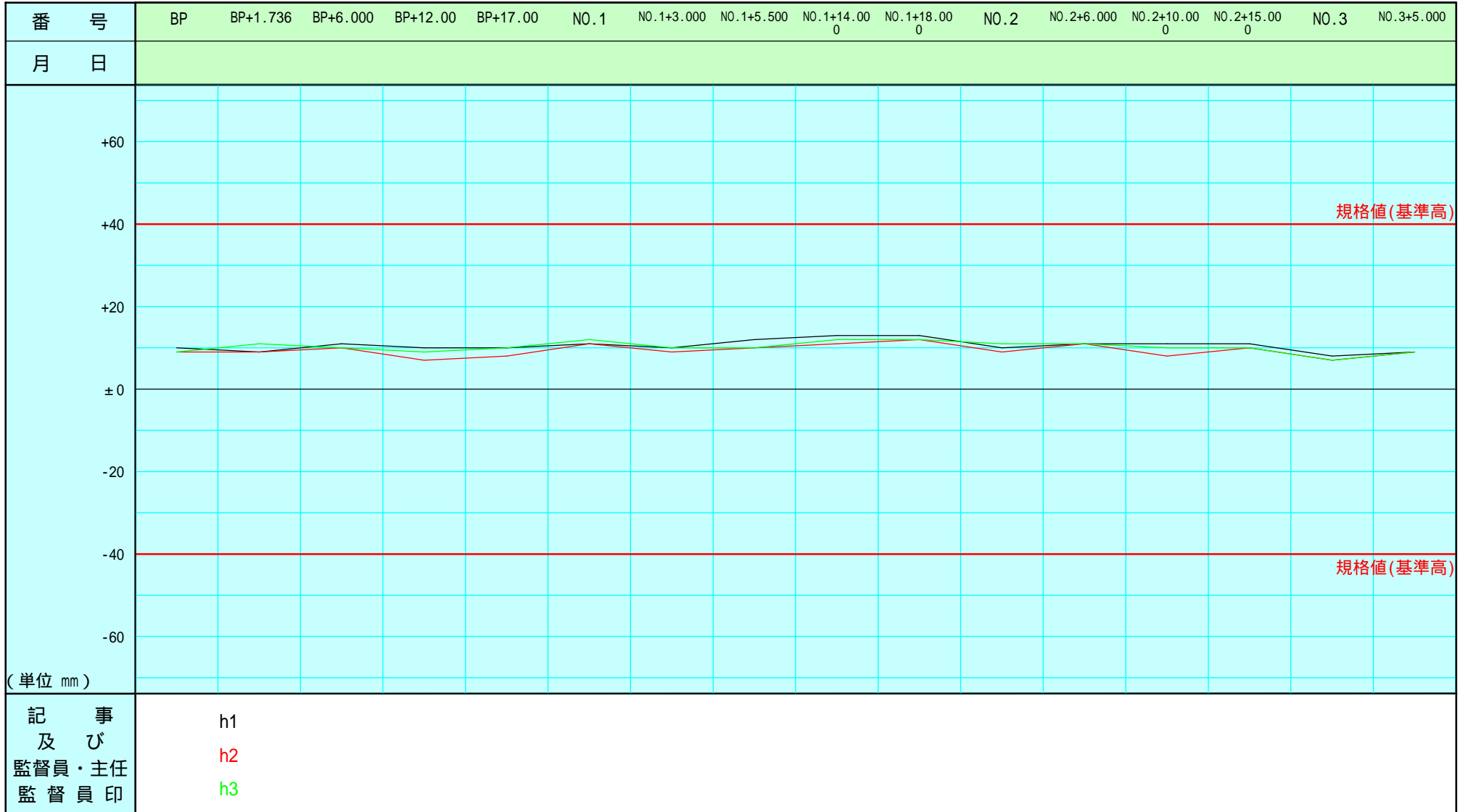
WF 舗装部

出張所

工事事務所 土木 吾郎

監督官

測定者 日本 太郎



- 注 1. 工種名は土工、路盤工、側コウ工、ノリ履工、ノリ留工等と記入する。
2. 概題は、厚管理図表、基準高管理図表、3m平たん性管理図表等と記入する。
3. 番号はあらかじめ測点を定め、起点から終点に向かって順序に記入しておく。
4. 月日は、測定の際、該当測量番号にあたるものを記入する。
5. 設計値と実測値の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
6. 図表には規格値の線を朱書で記入する。
7. 記事は、手直しの処置等を記入承諾印を押す。

上層 出来形管理成果表

平成 22年 1月 8日

課長	係長	監督員	監督員	監督員

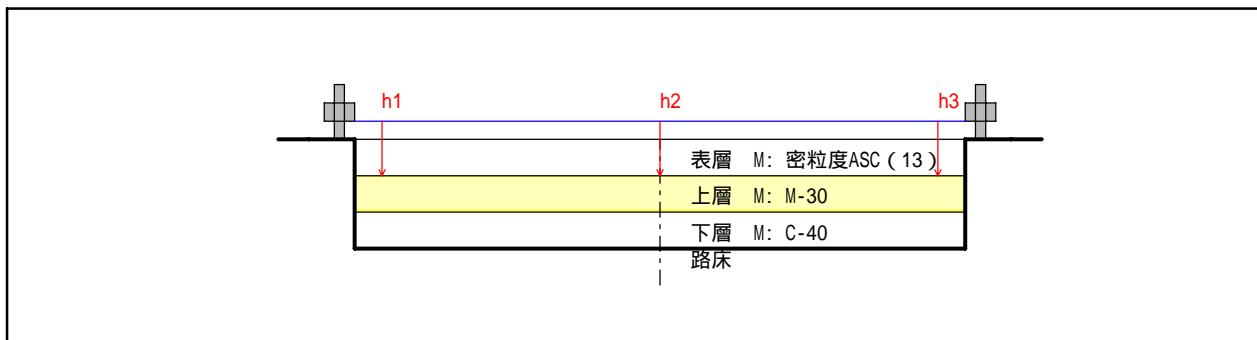
工事名 国道 ×号線改良工事

請負会社名 ウェストフィールド(株) 印

工事箇所 奈良県

測定者 日本太郎 印

工種	上層
種別	
細別	



規格値 位置 測点	h1			h2			h3					
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5			
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4			
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1			
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3			
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2			
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2			
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0			
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1			
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1			
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0			
NO.2	150	155	+5	112	116	+4	150	154	+4			
NO.2+6.000	150	152	+2	112	114	+2	150	154	+4			
NO.2+10.000	150	150	±0	112	115	+3	150	151	+1			
NO.2+15.000	150	150	±0	112	115	+3	150	152	+2			

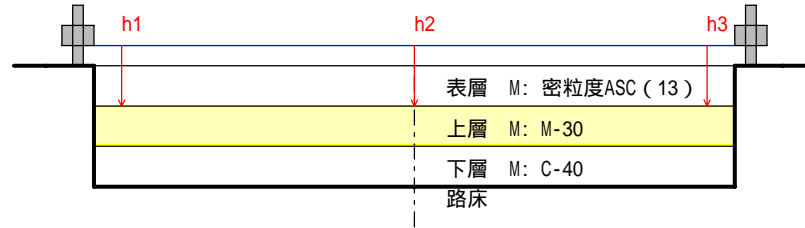
出来形成果表

奈良県 _____

出来形成果表

種目 上層 _____

記事 _____



主任監督員	監督員	監督員

請負者 ウェストフィールド(株)

現場代理人 日本太郎

測定者 日本太郎

測点	h1 ()			h2 ()			h3 ()			()			()			()			()			
	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	
BP	150	156	+6	112	117	+5	150	155	+5													
BP+1.736	150	152	+2	112	113	+1	150	154	+4													
BP+6.000	150	154	+4	112	112	±0	150	151	+1													
BP+12.00	150	151	+1	112	113	+1	150	153	+3													
BP+17.00	150	150	±0	112	114	+2	150	152	+2													
NO.1	150	154	+4	112	114	+2	150	152	+2													
NO.1+3.000	150	150	±0	112	112	±0	150	150	±0													
NO.1+5.500	150	151	+1	112	113	+1	150	151	+1													
NO.1+14.000	150	153	+3	112	113	+1	150	151	+1													
NO.1+18.000	150	154	+4	112	112	±0	150	150	±0													
NO.2	150	155	+5	112	116	+4	150	154	+4													
NO.2+6.000	150	152	+2	112	114	+2	150	154	+4													
NO.2+10.000	150	150	±0	112	115	+3	150	151	+1													
NO.2+15.000	150	150	±0	112	115	+3	150	152	+2													
NO.3	150	156	+6	112	115	+3	150	154	+4													

() 内数値は規格値

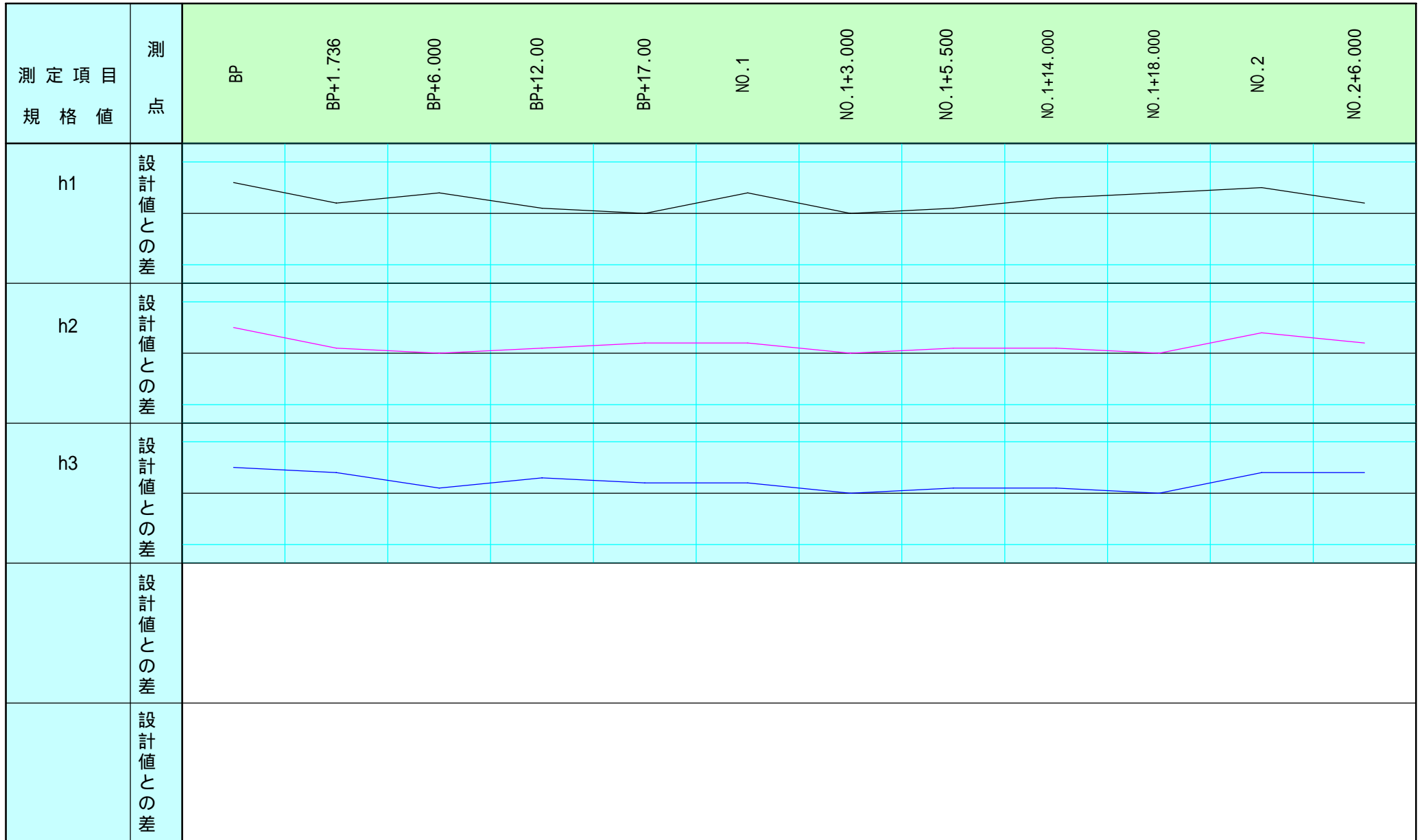
出来形管理図（工程能力図）

工種 上層

種別

測定者 日本太郎

印

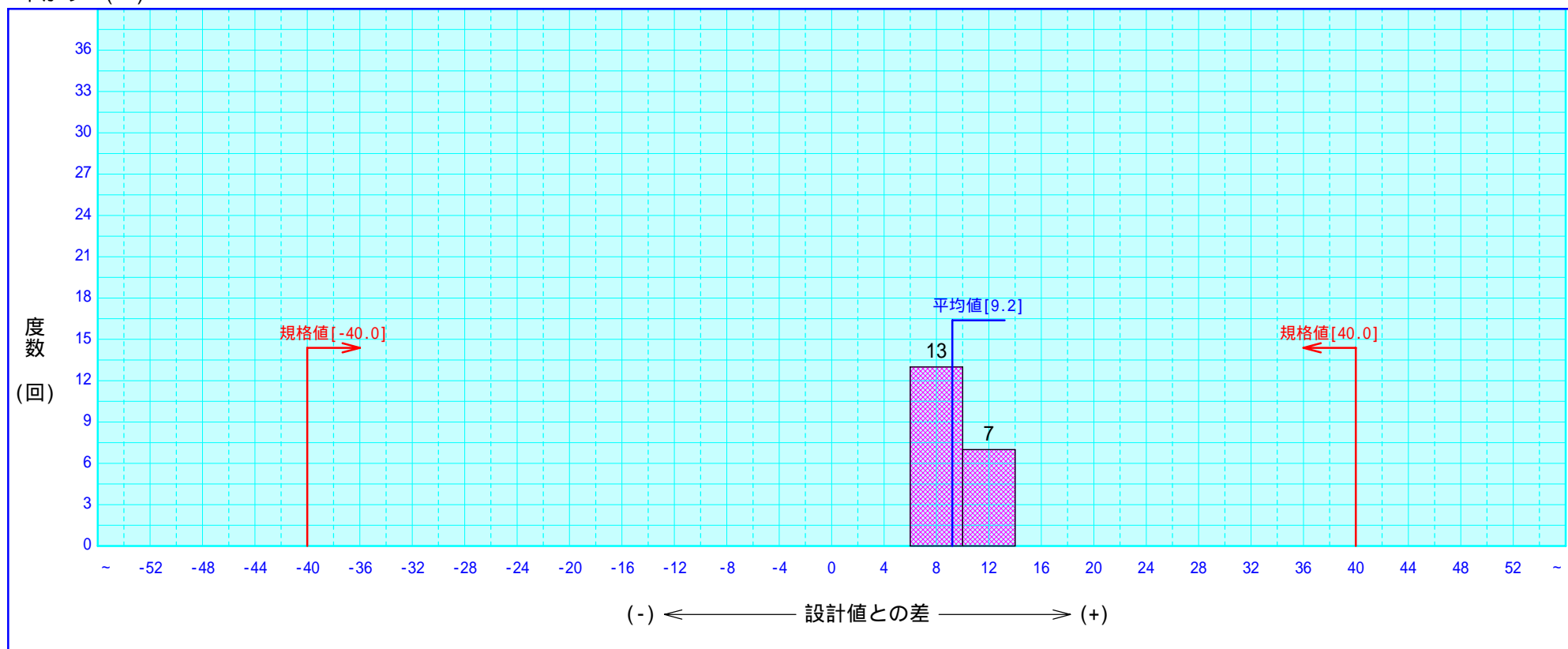


注) 不要な文字は=で消すこと。

路床 度数表

測定者 日本 太郎 印

下がり (h2)

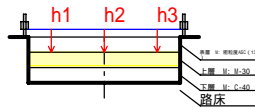


測定結果一覧表

工事名 国道 x号線改良工事
 工種名 上層

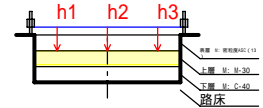
請負会社名 ウェストフィールド(株)
 測定者 日本 太郎 印

項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



h1

項目	管理基準値 A	規格値 B	測単	定位
				mm



h2

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	実測値との差
					$E = D - C$	$F = A - E$
		BP	150	156	6	
		BP+1.736	150	152	2	
		BP+6.000	150	154	4	
		BP+12.00	150	151	1	
		BP+17.00	150	150	0	
		NO.1	150	154	4	
		NO.1+3.000	150	150	0	
		NO.1+5.500	150	151	1	
		NO.1+14.000	150	153	3	
		NO.1+18.000	150	154	4	
		NO.2	150	155	5	
		NO.2+6.000	150	152	2	
		NO.2+10.000	150	150	0	
		NO.2+15.000	150	150	0	
		NO.3	150	156	6	
		NO.3+5.000	150	155	5	
		NO.3+10.000	150	153	3	
		NO.3+14.000	150	156	6	
		NO.3+18.000	150	152	2	
		NO.4	150	156	6	

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差	実測値との差
					$E = D - C$	$F = A - E$
		BP	112	117	5	
		BP+1.736	112	113	1	
		BP+6.000	112	112	0	
		BP+12.00	112	113	1	
		BP+17.00	112	114	2	
		NO.1	112	114	2	
		NO.1+3.000	112	112	0	
		NO.1+5.500	112	113	1	
		NO.1+14.000	112	113	1	
		NO.1+18.000	112	112	0	
		NO.2	112	116	4	
		NO.2+6.000	112	114	2	
		NO.2+10.000	112	115	3	
		NO.2+15.000	112	115	3	
		NO.3	112	115	3	
		NO.3+5.000	112	114	2	
		NO.3+10.000	112	113	1	
		NO.3+14.000	112	115	3	
		NO.3+18.000	112	114	2	
		NO.4	112	117	5	

記入要項

- 「工種名」は、掘削(基準高(V))、フルーム(厚さ(T))、橋台(中心線のズレ(e))等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。

- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。
- 部分については発注者が記入する。

上層 出来形管理図表

工事名 国道 ×号線改良工事 請負会社名 ウェストフィールド(株)

工種名 測定者 日本太郎 印

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
mm				

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差				
							-10	-5	0	5	+10
1		BP h1	150	156	6						
		h2	112	117	5						
		h3	150	155	5						
2		BP+1.736 h1	150	152	2						
		h2	112	113	1						
		h3	150	154	4						
3		BP+6.000 h1	150	154	4						
		h2	112	112	0						
		h3	150	151	1						
4		BP+12.00 h1	150	151	1						
		h2	112	113	1						
		h3	150	153	3						
5		BP+17.00 h1	150	150	0						
		h2	112	114	2						
		h3	150	152	2						
6		NO.1 h1	150	154	4						
		h2	112	114	2						
		h3	150	152	2						
7		NO.1+3.000 h1	150	150	0						
		h2	112	112	0						
		h3	150	150	0						
8		NO.1+5.500 h1	150	151	1						
		h2	112	113	1						
		h3	150	151	1						

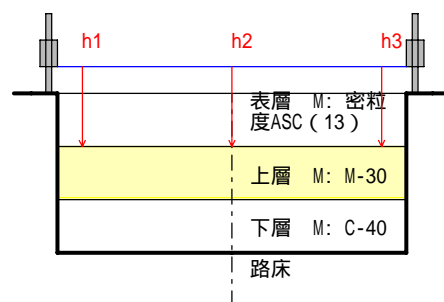
記入事項

1. 「工種名」は、掘削 (基準高 (V))、7-4 (厚さ (T))、橋台工 (中心のズレ (e)) 等と記入する。
2. 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
3. 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
4. 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

h1

h2 h3

測定箇所図



アルバム添付用出来形略図

工事名：国道 x号線改良工事

工種	上層	測点	BP	出来形検測
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		156	117	155
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		154	112	151
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		151	113	153
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		150	114	152
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		154	114	152
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		150	112	150
<p>表層 M: 密粒度ASC (13) 上層 M: M-30 下層 M: C-40 路床</p>				
		h1	h2	h3
設計値		150	112	150
実測値		151	113	151